



法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> よろしくね

ぶどうぐみ

- ◎保育室、保育者などの新しい環境に慣れる。
- ◎飲む、食べる、眠るなどの欲求が満たされ、心地よく安心して過ごす。

はとぐみ

- ◎少しずつ新しい環境に慣れ、特定の保育者とのかかわりを喜び安心感を持つ。
- ◎春の自然に触れ、心地よく過ごす。

ひつじぐみ

- ◎戸外あそびを十分に楽しむ。
- ◎新しい環境、生活の仕方や流れに少しずつ慣れ、安心して過ごす。

ゆりぐみ

- ◎新しい環境に慣れて、安心して過ごす。
- ◎生活の流れを知り、保育者と一緒に身の回りのことを自分でやってみようとする。

ばらぐみ

- ◎新しい環境に慣れ、保育者や友達と楽しく一緒に過ごす。
- ◎春の自然に触れながら、元気に体を動かす。

ほしぐみ

- ◎年長児になる喜びを感じ、意欲的に取り組む。
- ◎春の自然の変化や身近な動植物に興味や関心をもつ。



旭丘まぶね保育園
 電話 976-1912
 976-0001
 FAX 975-3636
 E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
 http://www.mabune.com/index.html



入園・進級おめでとうございます。
 ドキドキ・ワクワク・ソワソワ、新年度を迎えたお子さんの様子はいかがでしょう。いろいろな気持ちをしっかり受け止めながら、楽しい毎日を見守っていきたいと思います。今年度もよろしくお願ひ致します。



【今月の聖書の言葉】
 「新しい歌を主に歌え」（詩編96編1節）

新年度が始まりました。新しく入園したり、一つ大きくなって進級したり、それぞれの新しい生活が始まったことと思います。新しい生活には、期待と同時に不安もあるかと思いますが、でも園にはたくさんのお友達も、先生たちもいますから、子どもたちはきっと少しずつ慣れていってくれることでしょう。

保育園での生活には、毎日たくさんの「歌」があります。字が読めなくても、言葉の意味が分からなくても、それでも歌は子どもたちの耳から入って、いつの間にか口から出るようになるので不思議です。世界中を見回しても、文字を持たない民族はあっても、歌のない民族はありません。日本や中国では、日々の生活の中で生じる感情、嬉しいことや悲しいことなど、様々な気持ちが自然と口からあふれ出たのが歌であると昔から言われてきています。「新しい歌を主に向かって歌え」というこの聖書の言葉の後には、「日ごとに救いの良い知らせを告げよ」という言葉が続きます。これは言い換えれば「今日も、生かされている喜びを表そう」ということ。

新しい生活の中では、思った通りにはすぐにはうまくいかないこともあるかと思いますが、ですが、悲しいことがあるのも、嬉しいことがあるのも、それらを体験したり感じられたりするのには生きているからです。「いつでも神様が一緒にいてくださるから、きっと大丈夫」。神様とまわりのみんなに守られながら、また新しい日々が始まっていきます。

(チャプレン 牛田 匡)

意見箱も置いています

苦情解決委員会

苦情解決担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
 苦情解決責任者 有蘭 律子
 第三者委員 畑 健次郎 花岡 尚樹 酒井 咲子



	日	月	火	水	木	金	土
4月の行事・特別プログラム		1	2	3	4	5	6
		入園式					入園進級式
	7	8	9	10	11	12	13
	体操教室	子どもの礼拝	お誕生会	キッドピクス	英語で遊ぼう		
	14	15	16	17	18	19	20
体操教室	音楽教室	スイミング(ほし) 集金日	乳児検診				
21	22	23	24	25	26	27	
体操教室	子どもの礼拝 剣道(ほし)	スイミング(ばら)	キッドピクス	英語で遊ぼう			
28	29	30	国民の休日				
		日舞・剣道(ほし)					

保護者も見直そう! スマホとの付き合い方



スマホの利用率^{※1}は、全世代(10代~60代)で97.1%です。特に乳幼児の親世代は、20代98.6%、30代100%、40代98.4%と高い利用率を示しています。保護者にとってもスマホは身近であり、必要不可欠なものになっています。保護者自身が食事中にスマホを見たり、子どもが話しかけてきた時にもスマホに集中していたりすることはありませんか? まずは、日頃のスマホの使用について見直してみたいかがでしょうか。

※1 総務省「令和4年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書(概要)」